

社会人教育への注目が高まる昨今、全国の大学でも社会人を対象としたさまざまな講座が開講されています。

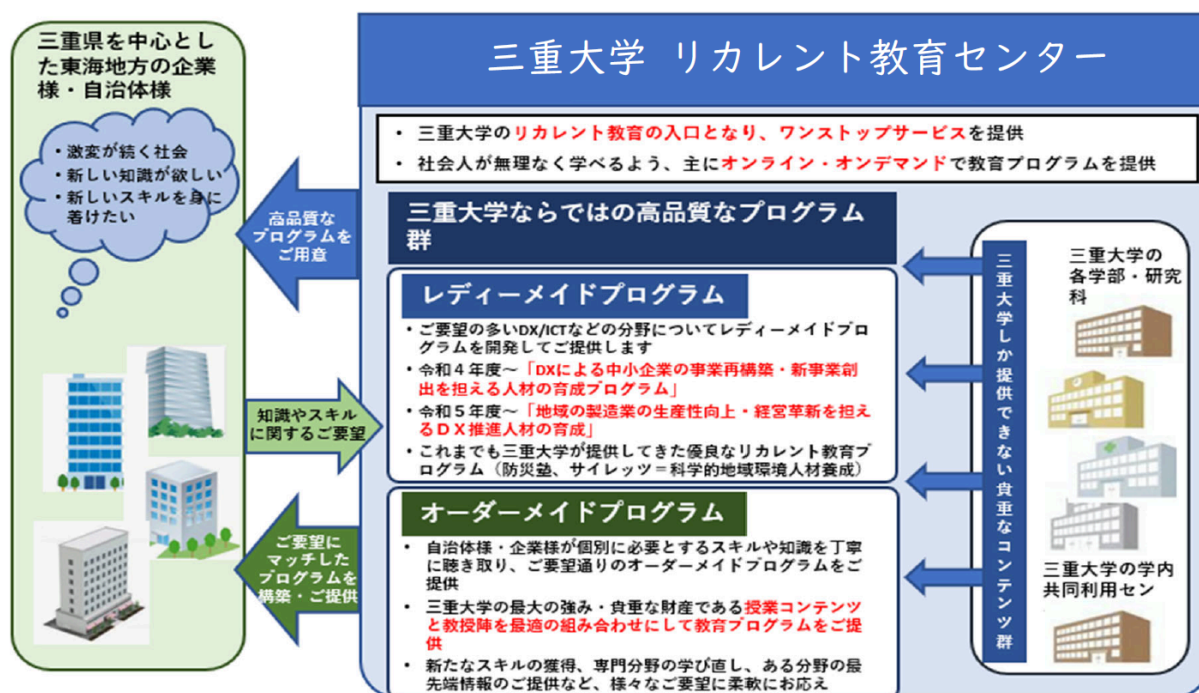
今回Education Careerでは、**三重大学リカレント教育センター**取材。同センターが取り組んでいるリカレント教育について詳しくお話をうかがいました。

本記事では取材をもとに三重大学が実施している社会人教育の特徴や開講内容、今後の展望などについて紹介します。

▶[三重大学公式サイト](#)

※本記事及び三重大学は、ファンオブライフ社及び同社が運営するサービスと一切関係がありません。

## 三重大学が提供するリカレント教育の概要



### ▲三重大学リカレント教育センターが目指すプログラムのイメージ

三重大学では「三重大学リカレント教育センター」が主体となり、社会人教育活動を企画・推進しています。三重大学のリカレント教育は「**三重県の地域創生**」という課題に対し、**人材育成面から貢献することが根底にある**といえます。

地方都市の人口減少・労働力不足が叫ばれる昨今、ただ地方に人を集めるのではなく、人材一人ひとりの能力や価値向上が目指されています。

大学がこれまで教育活動のなかで培ってきたコンテンツを活かし、三重県を中心とした東海地域の**人材育成を推し進める**ことがねらいのひとつです。

受講の申し込みは社員のスキルアップに期待する地元企業が主ですが、興味を持った個人からの申し込みも一定数あります。

## ▶リカレント教育プログラムについて | 三重大学リカレント教育センター

提供されている講義は、いずれも学内で一般の学生が受講している講義をベースにした内容であることが大きな強みです。単に座学で基礎知識を身につけるだけでなく、演習やグループディスカッションなど、大学のゼミに近い形式でノウハウを深めていく場が提供されています。



### ▲実際のプログラムのようす

また、あらかじめパッケージ化されたシリーズ講義が提供される「**レディーメイドプログラム**」と、受講希望者のニーズにもとづいて講義内容を決める「**オーダーメイドプログラム**」に分かれているのも、三重大学のリカレント教育の特徴のひとつでしょう。

これにより文理を問わず、幅広いニーズに対応できるプログラムの提供が可能です。

### レディーメイドプログラムの特徴

大学側が設定したテーマにもとづいた一連の講義をパッケージ形式で受講者に提供する形式の講座です。

現在はDX(デジタルトランスフォーメーション)をテーマに、「DX人材育成プログラム」を展開。**デジタルスキルやプロジェクトマネジメントスキル**を身につけ、より高めることを目標に、全体で70時間程度の講座を提供しています。

プロジェクトマネジメント講座は三重大学の教員が、またデジタルスキル講座は協力企業から専門家を招いて講義が行われています。しかし単に外部の専門家を招いているだけではありません。

本講座を受け持つ協力企業は、かつて三重大学で学んだ経営者によって立ち上げられた企業です。これまで実施してきたリカレント教育活動によって生まれた他領域とのつながりにより、プログラムの幅が年々広がっているのも三重大学のリカレント教育のユニークな部分でしょう。

## オーダーメイドプログラムの特徴

受講希望者(社)へのヒアリングを通じて「どのようなスキルを身につけたいか」を明らかにし、ニーズに合わせてカスタマイズした講義を提供するプログラムです。

三重大学のリカレント教育の大きな特色のひとつでもあり、ニーズを個別に掘り起こした上での適切な講義を提供するため、表面的な希望に終始せず大きな教育効果が見込まれています。

特に、企業が抱える「現状分析・課題発見・施策の立案ができる人材の育成」という課題解決に向けたプログラムについては、従来学内で行われてきた「アントレプレナーシップ(起業家精神)教育」の知見を活かした講義が可能です。

## 三重大学のリカレント教育プログラムの広がり

2022年に設立された三重大学リカレント教育センターは、文部科学省の支援を受けながら県内の産・官・学・金各界のまとめ役を担う「リカレント教育プラットフォームみえ」と協力しながら、リカレント教育やリスキリングプログラムを展開してきたといえます。

現在まで、県内企業に対して定期的なセミナーやシンポジウムを開催し、社会人教育の必要性について啓蒙活動を推進しています。

リカレント教育に対する理解の広まりについて、同センターで副センター長を務める青木教授はこのように語りました。

「リカレント教育に対する反応は、企業によってかなり温度差はあるものの徐々に理解が広まってきています。この2年間、啓蒙活動を続けてきた結果、少しずつ成果が出始めているようです。

実際、当センター設立当初は年に1~2本程度しか受講のお申し込みがなかったところ、今年度はこれから実施するものも含めると10本近くのお申し込みがありました。

まだまだ県内で認知されていない部分もありますが、三重県内の企業様には積極的に興味を示していただいたり、ニーズのある企業様にお声がけいただける状況を作ってきたという自負があります。

たとえばレディーメイドプログラムをご受講いただいた方は、社内で新プロジェクトの立ち上げをしたり、新製品や新サービスの開発に携わったり、社内の新たな仕組みづくりに貢献したといったお話もうかがっています。

当センター設立から3年目ということで、受講された方のその後のご活躍やプログラムへのフィードバックが次第に集まってきている状況です。

2025年の1月には、これまでの成果についてセミナーを開き、ご共有する予定です。その機会を通じてまた『これならうちでもやりたい』と手を挙げていただけるような流れを生めたらよいと考えています」

また、もとは想定していなかった企業内の総務や経営人材への教育ニーズや、市役所をはじめとする行政機関での受講ニーズも見えてきたといえます。

これまで希望が多かった講座を新たにパッケージングし、より受講しやすい形で提供することも視野に入れているようです。

## 三重大学が提供するリカレント教育プログラムに興味のある方へのメッセージ

三重大学が提供するリカレント教育プログラムに興味のある方に向けて、リカレント教育センターよりメッセージをいただきました。

「民間の企業様には単なるリスキリングだけでなく、さまざまなご要望が強くあります。本学で開講している科目に照らし合わせれば、多くのニーズに対応できるはずですが、今後も総合大学らしさを活かし、プログラムを拡充していこうと考えています。

また、大きな視点で見た際、三重県内のリカレント教育に対するニーズを創出し、貢献していくことが当センターの目標でもあります。地道な取り組みはまだまだ必要な分野ですが、現在の活動の積み重ねが地域の人材育成に貢献する大学の姿を作っていくと思います。

本学は三重県内だけではなく、県外からも受講のお問い合わせがあれば積極的に受け入れています。ぜひ多くの皆さまに頼っていただきたいです。

世の中のリスキリングに対する需要は高まるばかりですが、ただスキルを身につけるだけではなく、体系的な知識獲得がこれからの人材育成には欠かせないものです。その点、大学ならではの知の体系を活用できることは、本学のリカレント教育の大きな強みでしょう。

大学と聞くと『最先端で難しい内容なのでは』としりごみする方もいらっしゃるかもしれませんが、必ずしもそうではなく、基礎的な内容から提供できる体制が整っています。

規模の大きな企業様から、これから発展していく中小規模の企業様まで、人材育成における課題やご興味があれば、積極的に本学にご相談いただければと思います」

本記事を読み、興味を持たれた方はぜひ以下のリンクから三重大学のリカレント教育プログラムの詳細をご覧ください。

▶[三重大学リカレント教育センター公式サイト](#)